



創業・移住支援ポータルサイト「うきはのはなし」特別編 大学生による市内事業所インタビュー

菓子工房 ナチュール

Q. 会社として挑戦したい、伸ばしていくたいと
ころはどこですか

実家が果樹園を営んでおりますので、今後、
私は、うきは市が地元になります。もともと、
洋菓子・ケーキを作りたいという思いがありまし
て、家族に相談してみたところ、知り合いの福岡
市にあるお菓子屋の方を紹介して頂きました。高
校卒業後、13年間福岡市で修行をし、2015
年の11月末にUターンして、地元うきは市に店
をオープンしました。事業内容は、洋菓子の製造
販売になります。

Q. 御社が誇れる強みやこだわりを教えてください

子供から大人まで、あらゆる年齢層の方に親し
まれる美味しさを目指しています。また、ケーキ
や焼き菓子を作る際は、添加物を控え、出来るだ
けうきは市産の食材を使用しています。

その中でも、創業時より一番力を入れ、こだわ
りを持つて提供しているのは「誕生日ケーキ」で
す。立体的なキャラクターのケーキや、家族写真
をそのままケーキに出来るプリントケーキなど
のオーダーケーキを中心にお客様に喜ばれるよう
な商品作りを心がけています。

Q. 創業から現在に至るまでの御社の歴史、事業
内容について教えてください

私は、うきは市が地元になります。もともと、
洋菓子・ケーキを作りたいという思いがありまし
て、家族に相談してみたところ、知り合いの福岡
市にあるお菓子屋の方を紹介して頂きました。高
校卒業後、13年間福岡市で修行をし、2015
年の11月末にUターンして、地元うきは市に店
をオープンしました。事業内容は、洋菓子の製造
販売になります。

菓子工房 ナチュール 代表 國武 修一さん



うきは市では、創業・移住支援ポータルサイト「うきはのはなし」の中で市内創業者・事業所の紹介をしています。今年度は、広報うきはでも久留米大学生による取材記事を掲載します。うきは市の様々な産業の魅力をお届けします。

■トップインタービュー

★取材を終えて★

実家とのコラボで6次産業的な形の新しいことに挑戦したいと考えております。また、地元のお客様が多いことがうちの店の特徴でもあるので、地域に密着し、お客様に寄り添った商品作りをしていきたいです。そのためにも、新しい情報を入れて最新のものを提供することを心掛けていきたいと考えております。

Q. 新作のスイーツなどどのようにして考案されていますか

例えば、アーモンドや栗など目についた食材に持つところから新商品を考案しています。このように、一つのものから考え方が多いです。

Q. 地域で何か取り組んでいることはありますか

小学校が近くにあり、子供達が登下校中や遊んでいる時に店の前を通った時に、声をかけてくれることも多く、私もなるべく声をかけるように意識しています。

Q. これから社会でいく若者に対して伝えたいことはありますか

夢を持っているなら、その夢を諦めずに突進むことが大切だと思います。夢に向かって努力する道のりでは、良いこともあります、悪いこともあります存在するでしょう。特に、自分が好きなことだったり悪いことの方が多いかもしれません。遠回りになるかもしれないけれど、どれだけ諦めずに突進めるかです。その成果は必ず実るはずです。私もケーキ作りを始めた時、初日、緊張すぎで、ケーキに触ることさえできませんでしたが、今こうやって店を構えることができています。

また、仕事をする上では、確かに、技術や知識が必要ですが、それ以上に、あいさつや日頃の振る舞い、明るい気持ちを大切にしてほしいと思い

会社名 菓子工房 ナチュール

所在地 うきは市吉井町千年251-4

電話 0943-76-2577

FAX

HP nature-ukihi.com

この記事に関する問い合わせ先

うきはブランド推進課商工振興係

TEL:0943-76-9095

取材協力：筑後信用金庫

創業・移住支援ポータルサイト

うきはのはなし 検索



久留米大学3年
濱崎 玲奈



久留米大学3年
野村 哲也



久留米大学3年
伊藤 圭汰

國武さんが一度地元うきは市を離れて、その後Uターンして帰つて来られた時に、人々の優しさや自然の豊かさなど、地元の持つ魅力に改めて気付かされたのだそうです。改めてUターンの持つ素晴らしいを感じることができます。（濱崎）

「菓子工房ナチュール」はケーキで地元の方々を笑顔にすることができる素敵なお店だと感じました。（濱崎）

ただいた後、来店されたお客様が完成した誕生日ケーキを見て、歓声をあげながらとても嬉しそうな表情をされていました。（伊藤）

私は國武さんにインタビューをさせてい

ただいた後、来店されたお客様が完成した誕生日ケーキを見て、歓声をあげながらとても

嬉しい表情をされていました。（伊藤）

私は國武さんにインタビューをさせてい

ただいた後、来店されたお客様が完成した誕生日ケーキを見て、歓声をあげながらとても

嬉しい表情をされていました。（伊藤）